北海道

Hokkaido Government Okhotsk General Subprefectural Bureau Bihoro Branch of Abashiri Agricultural Extension Center

産地を守るばれいしょ「コナユタカ」の導入と 栽培法確立に向けた支援

概 要 Abstract

種子ばれいしょ生産における小粒化技術として、 植物成長調整剤(ジベレリン)処理の効果を確認。

大粒化しやすい「コナユタカ」の小粒種子生産体 系を確立し、ジャガイモシストセンチュウ(Gr)抵 抗性品種へ順調に切り替え。





ジベレリン処理

処理後の風乾

成 果 Results

◆ジベレリン処理により

【いち数】 多くなる傾向 軽くなる傾向 【1個重】 【規格別収量】M規格は高まる



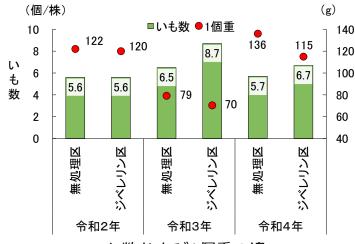
収量調査時の塊茎

生育期間中の地下部

種子ばれいしょの小粒化!

種いもサイズが 小さいと、手切りの 手間が省けるね





いも数および1個重の違い

ジベレリン区 無処理区

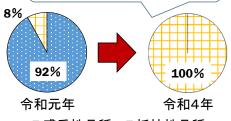
M規格以下が増加 (kg/10a) ⑤ 小玉 ②S規格 ■M規格 □L規格 ■大玉 4,000 3,000 2.000 1,000 0 処理区 バベフラン区 アベフラン区 バベフラン区 令和2年 令和3年 令和4年

規格別収量の違い

及 Dissemination

ばれいしょの安定生産に向け、 今後も品種特性に応じた栽培法 を確立していく。

でん粉原料用の全てを Gr抵抗性品種へ切り替え



■感受性品種 ■抵抗性品種

連絡先 Contact

オホーツク総合振興局 網走農業改良普及センター美幌支所 0152-73-5111 bihoro-nokai,11@pref.hokkaido.lg.jp